

ローカル5Gを活用した遠隔監視制御及び遠隔指導等による ゆず生産スマート化の実現

実施体制

(下線：代表機関)

(株)エヌ・ティ・ティデータ経営研究所、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)、日鉄ソリューションズ(株)、(一社)日本の農村を元気にする会、(株)エムスクエア・ラボ、北海道大学、北川村、安芸市、高知県農業協同組合、高知県、(株)土佐北川農園、北川村管内個人ゆず栽培農家、安芸市管内個人ゆず栽培農家

実施地域

高知県北川村
(土佐北川農園 圃場)

実証概要

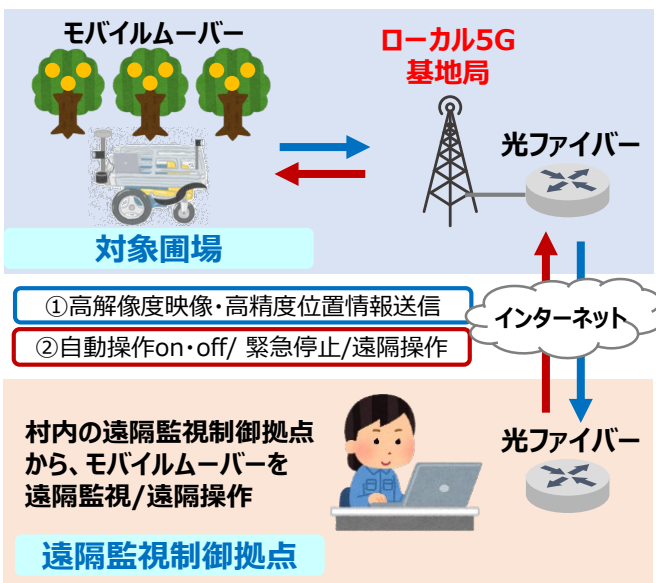
中山間地域の農業においては、傾斜地が多いことによる**作業安全性の確保の困難さ**や、経営面積が小さいことによる**平地と比較して厳しい営農条件**などの課題が存在。

- 中山間地域に位置するゆず農園にローカル5G環境を構築し、**モバイルムーバーの自動走行・遠隔監視制御による農薬散布**、**4K360°カメラを用いたバーチャル圃場訪問**及び**スマートグラスを用いた新規就農者遠隔指導**の実証を実施。
- ゆず生産における**生産性向上・コスト低減**に加え、**新規就農者の確保**を実現。

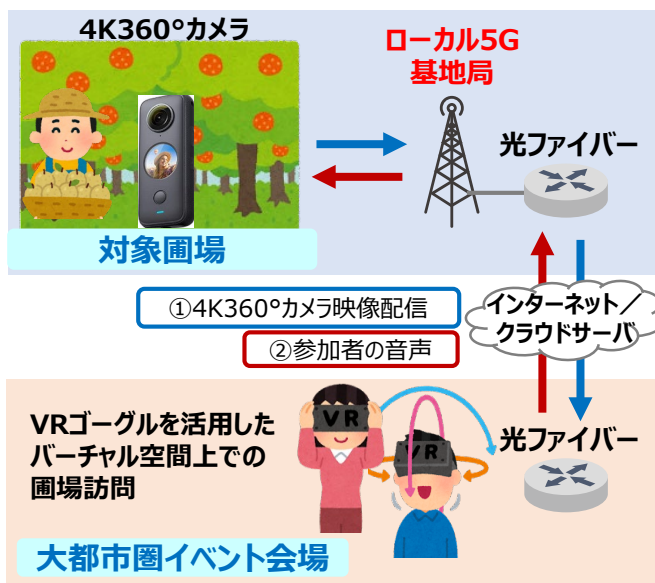
技術実証

- 中山間地において、**常緑樹の遮蔽**に着目した電波伝搬モデルの精緻化や、**広大な屋外環境**における**分散アンテナシステム**によるエリア構築を実施。
- 周波数：4.8-4.9GHz帯（100MHz） 構成：SA方式 利用環境：屋外

モバイルムーバーの自動走行・遠隔監視制御による農薬散布



4K360°カメラを用いたバーチャル圃場訪問



スマートグラスを用いた新規就農者遠隔指導

